

1999年4月
(平成11年)
No. 17

Amizade

～姉妹都市協会ニュース～

発行 中津川市姉妹都市友好推進協会
岐阜県中津川市かやの木町2-1
中津川市役所 秘書室内
〒508-8501 ☎0573-66-1111



▶ サムエル・モレイラ
レジストロ市長

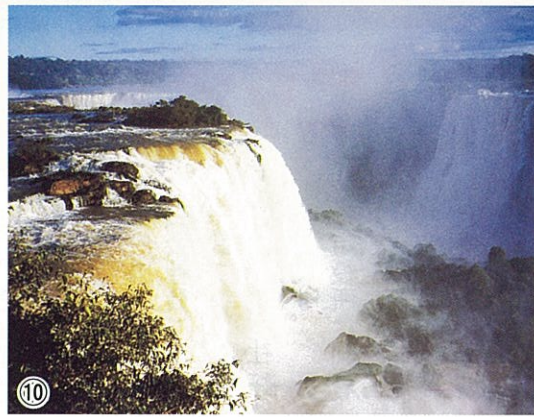
◀ 小林房吉 中津川市長

姉妹都市提携18年・友情をありがとう

中津川市友好親善訪問団がブラジルを訪問



レジストロ市章



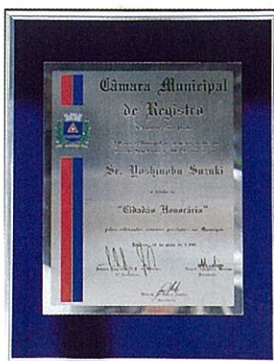
歴史ある街・レジストロ市 人・もの・文化の交流をすすめよう!

ブラジルとアルゼンチンの国境にまたがるイグアスの滝。世界の3大滝（イグアス・ナイアガラ・ビクトリア）のひとつ。

姉妹都市意見交換会が開かれ、交流事業の今後のありかた等について話し合う。またレジストロ市内に日本的な街を描くための提案等も出された。（写真⑨）

レジストロ日本人入植85周年歓迎夕食会の席で両市の友好親善に多大な貢献をした山村敏明姉妹都市協会長に、小林市長より中津川市特別榮譽市民章が授与された。（写真⑧）

特産物のバナナの収穫。（写真⑦）一本の木から百個近いバナナがとれる。茶は温暖な気候のため9月から次の年の5月まで9ヶ月間収穫できる。レジストロ特産の紅茶は、市内を流れるリベイラ河の名前をとって「シャール・リベイラ」（「リベイラ地方のお茶」という意味）と呼ばれている。



贈られた名誉市民章

昨年5月28日の歓迎式典の席で、両市の文化交流に尽くした功績により中津川市姉妹都市友好推進協会長の鈴木嘉進氏と前会長の杉本英夫氏に、レジストロ市議会からレジストロ市名誉市民章が贈られた。

名誉市民章贈られる

サンパウロ市で開催のブラジル岐阜県人会創立60周年記念式典に参加。岐阜県人のブラジル移住は一九一三年に始まり、移民たちの親睦会から発足した県人会も還暦を迎えた。岐阜県から梶原知事も出席。祝辞を述べた小林市長。（写真⑩・⑪）

高さ85m、距離4kmの規模をもつ。（写真⑩）

ブラジル訪問記録



昨年5月22日から6月2日までの12日間、小津川市長・鈴木姉妹都市友好推進協会長を代表とする親善訪問団13名がブラジルを訪れました。団員たちは、訪伯の目的であるレジストロ市日本人入植85周年、ブラジル岐阜県人会創立60周年記念の式典などに出席し、これまでの友好の絆をより確かなものにしました。



サムエル・モレイラレジストロ市長表敬訪問の際、レジストロ市役所前広場にて多数の市民や小中学生に迎ええられる小林市長夫妻。（写真①）小林市長は中津川市鉱物博物館の写真やパンフレットを持参し、一昨年レジストロ市から贈られた鉱物がどのように展示されているかなどをレジストロ市長に報告するとともにお礼を述べた。

国際・レジストロ・中津川の3ロータリークラブが共同事業で建設にあたった障害児訓練施設「アバエ」を訪問。除幕式の席で握手をかわすレジストロロータリークラブ会長と鈴木協会長。（写真②）

アバエの障害児たちが紙細工でカゴや写真立てをつくる様子を見学する団員たち。（写真③）完成した紙細工品には、『私は人生を立派に生きたいこの障害を乗り越えたい』でもそれが不可能だったら、せめて努力は続けたい』

ジョシオーネ州農業試験場を視察。特産物のバナナ、茶をはじめ最近ではペルーからヤシの実の種をとりよせ、茎の部分を使って瓶詰めにした製品「バルミット」を開発した。味は淡白で竹の子に似ている。（写真⑥）

という言葉が添えられている。

レジストロ中津川公園にて桜の苗木を記念植樹する両市長。（写真④）同公園は一九八〇年に中津川市との姉妹都市提携を記念して命名されたもので、園内には朱色の鳥居や太鼓橋、枯れ山水の庭園などがある。

レジストロ私立保育園を視察。ブラジルと日本の両国旗がついた帽子をかぶり園児たちが迎えてくれた。園の運営を助けるため子どもたちの昼食はロータリークラブの夫人たちがボランティアで作りに来ている。あどけない子どもたちの表情がとても印象的だった。（写真⑤）

昨年7月30日、岐伯青年親善交流団員4名がブラジル・レジストロ市と友好関係にある中津川市を訪れました。



はじめてのニッポン

訪れたのは、日系ブラジル人の菊田正樹マルコスさん（学生）、児山眞一（農業）、高橋建一ルイスさん（会社員）、竹一武フェリシオさん（会社経営）です。

市役所に到着した一行は、小林市長・鈴木協会長らから歓迎のあいさつを受け、夜明けの森レジストロ公園内で記念植樹を行いました。

後、交歓会に出席して市内の青年たちと交流を深めました。交歓会でのカラオケでは、マルコスさんが勉強している日本の歌を披露してくれました。



▲鉱物博物館を見学する団員たち

ブラジル青年との交流から一ヶ月程経ったある日、協会あてに一通の手紙が届きました。

このたびは大変お世話になりました。日本へ行ったのが夢のように中津川の皆さんが僕達のために歓迎会を開いてくださり本当にありがとうございました。写真までお送りくださり、たくさんのおい出になりました。



初めての訪日でしたが、こんなに短い旅行でたくさん見物できたことは岐伯交流のおかげと感謝しています。

言葉のわからない僕達を三人の引率の方が一生懸命めぐりみてくださいました。大国でのんびり育った僕達は、時間で動くのがたいへんでした。日本へ着いた時、空気のきれ

ブラジル子ども作品展

昨年12月3日から4日間、市内の保育園・幼稚園児、小中学校生の作品を集めた『第18回子ども作品展』が南小学校体育館で開催されました。

今回の作品展ではブラジルの子どもたち（幼稚園児から中学生まで）の絵を展示する特別コーナーを設置し、多くの皆さん

に見ていただきました。作品は、昨年10月レジストロ市から贈られたもので、展示した数は約70点。魚や舟や家などを形どった折り紙を貼り付けたものや、花やチョウを色彩豊か



に描いた作品が多くありました。

また、絵画の展示とともに、ブラジルについて皆さんにより親しんでいただけよう、特産品であるチョウの羽根を使った工芸品や世界有数の鉱物産出国といわれるブラジル産のメノウの紹介もあわせて行いました。

ポルトガル語を学びませんか

自主サークル「ブラジルに親しむ会」ではポルトガル語の受講生を募集しています。中央公民館で毎月一回、杉村紀彦先生を講師に、ブラジルの文化やポルトガル語を楽しく学んでいます。

問い合わせ先

ブラジルに親しむ会 牛丸朝子
☎（〇五七三）66—〇八一三

平成11年度 会員募集

中津川市姉妹都市友好推進協会では、たたいま会員を募集しています。

- 個人 一口 千円
- 団体 一口 五千元
- 法人 一口 一万元

申込み用紙は各地区のコミュニティセンター、市内の金融機関の窓口にて備えてあります。ひとりでも多くの皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ先

中津川市姉妹都市 友好推進協会
（中津川市役所秘書室）
☎（〇五七三）66—1111
内線三〇四